

準用河川 一色川の概要

一色川は、藤沢市女坂台付近に源を発し、北部第二(三地区)土地区画整理地内では一色川雨水1号幹線として整備されており、稲荷山橋付近で二級河川引地川に合流しています。藤沢市では昭和53年に本河川を準用河川に指定し、1時間当たり50ミリメートルの降雨量に対して安全となるよう整備を行うことにしています。

本河川の流域は、上流域に市街化調整区域を残すものの、下流域ではすでに市街化が進行しており、現在施工中の北部第二(三地区)土地区画整理事業の進捗等により、今後も市街化が進展することから、令和元年度に稲荷山橋の架替工事に着手し、段階的に河川改修を進めています。

- ・準用河川指定延長：1.90 km
- ・流路延長：4.20 km
- ・流域面積：5.45 km²



一色橋付近（平成26年10月7日台風18号による出水状況）



稲荷山橋（令和3年度完成）